

まずは、労働条件を見える化しましょう！

今の求職者は、
労働時間・休日が適切かを気にしている！

自社が対応できているか
確認してみましょう！

チェックポイント

✓ 労働時間、休日はどうなっていますか？

法律で決まっている労働時間は1日8時間1週40時間、休日は週1日と定められています。週休2日は法律ではありませんが、1日8時間労働だと5日間で40時間になってしまうため、結果として週休2日が必要となっているのです。今、週休2日が世の中のスタンダードである中で、建設業は土曜日もまだまだ現場が稼働していることから、週休2日までたどりついていない会社を多く見ます。そして、現場作業員の方は1日8時間未満の労働時間のケースも多いため、変形労働時間制の導入等で年間休日数を100日以下に抑えることも可能です。しかしながら、最近の新入社員は学生の頃から週休2日で育っていますから、社会人になってからの土曜日出勤には抵抗があるようです。

✓ 曖昧な労働時間はありませんか？

労働時間とは使用者の指揮命令下に置かれた時間をいいます。そして労働時間とは、賃金が発生する時間であるため、判断が難しい時はありますが、○か×かしかなく、曖昧な労働時間はありません。始業は8時となっているにもかかわらず、8時前にラジオ体操、朝礼、清掃等やっていますか？ 強制であればそれは労働時間となります。先日、ある建設会社のBBQ大会に参加をしました。そこで若手の従業員から「今日って土曜日なのに、会社のイベントのBBQ大会なんですよ。これっておかしいですか？」と質問されました。きっと経営者は従業員のためのイベントを開催したのだと思いますが、働いている人にとっては必ずしもそうは思われていないのかもしれない。

✓ 会社のルールを明確に伝えていますか？

会社に就業規則はありますか？ 就業規則は従業員が10人以上の会社で作成・届出の義務があります。しかしながら10人いなくても就業規則を作るのは問題ありません。小さな会社ほど社長がルールになってしまい、何をしても「社長に聞かなくてはわからない」ということがよくあります。「うちの会社は有給どうなっているんだろう？」「給与にはどんな手当があるんだろう？」明文化したものがなければ確認できないというケースがよくあります。また社長自身が「以前の時の採用の条件は何だったか？」と忘れてしまうケースもあります。ルールのわからない会社では社員は不安でなりません。就業規則の簡易版でも構いません。ルールの見える化をしていきましょう。

弊所の顧問先の話です。社長から期待をされていた若手社員から退職の申出がありました。本人のやる気もあったのでびっくりし、退職の理由を聞いてみました。「雇用契約の時は始業8時と言われていたのに、入社したら『7時30分の朝礼に参加しなさい』と言われ、また何を頑張れば給与が上がるかわからない。不明確なことが多く、この会社で働き続けるのは不安です。」という答えでした。せっかく採用をしても、社内のルールが見えないがために退職していくのは非常に残念なことです。今、採用にあたっては年間休日120日が一般的とも言われ始めています。休日がすべてではありませんし、すぐにその日数に到達できなくても、まずは社員の人々が安心して働けるルールの見える化から取り組んでいきましょう。

企業の人事・労務のお悩みは社会保険労務士法人アスミルへご相談ください



株式会社アスミル
社会保険労務士法人アスミル

〒270-0034 千葉県松戸市新松戸3-33 京屋ビル3F
〒100-6213 東京都千代田区丸の内1-11-1
パシフィックセンチュリープレイス丸の内13階

TEL. 047-342-4636

【受付時間 月～金／9:00～17:30】

今のニーズから考える

人材お悩み相談室

「求人を出しても人が集まらない」

「人が育たずに辞めてしまう」



人材に関する悩みは尽きない。人口減少が続き、ますます採用活動が厳しさを増す中で、建設業への入職者を増やすことと今いる人材を輝かせることが必須だ。この企画では、多くの建設会社のサポート実績を持つ社労士である櫻井好美さんを迎え、人材のお悩みを解決するヒントを教えてください。

Today's teacher

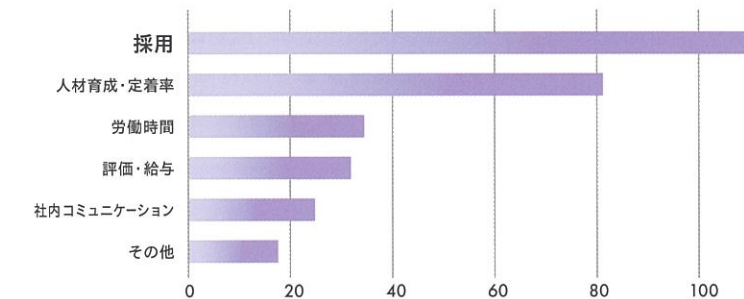


社会保険労務士法人アスミル 代表
株式会社アスミル 代表取締役
一般社団法人建設業サポート室 代表理事
櫻井好美さん

ツクリンクの会員企業に
人材に関するアンケートをとった結果

採用の悩みが多いことがわかった

課題を感じている項目を全て選択してください



ツクリンク+編集部

ツクリンクの会員さんは
特に『採用』に
課題を感じているようです。
櫻井さん、
どうしたらいいですか？

Question



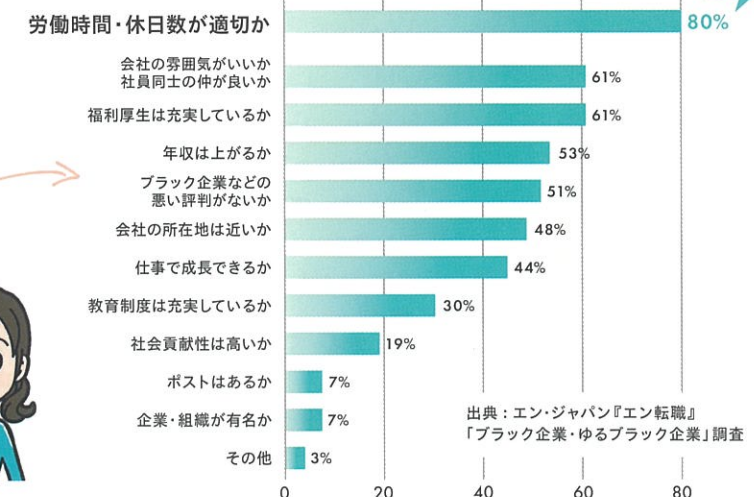
Answer

櫻井さん

求人を出しても欲しい人材が集まらない。
こういった声はよく聞きます。
日本の人口が減少している中で、
今までのようには人は集まりません。
まずは、来てもらいたい人材が
何を求めているかを知ることから始め、
それに対して
自社が対応できているかを
見直してみましょう！



転職活動の企業選びの際、
気にする条件を教えてください（複数回答可）



出典：エン・ジャパン『エン転職』
「ブラック企業・ゆるブラック企業」調査

Check